

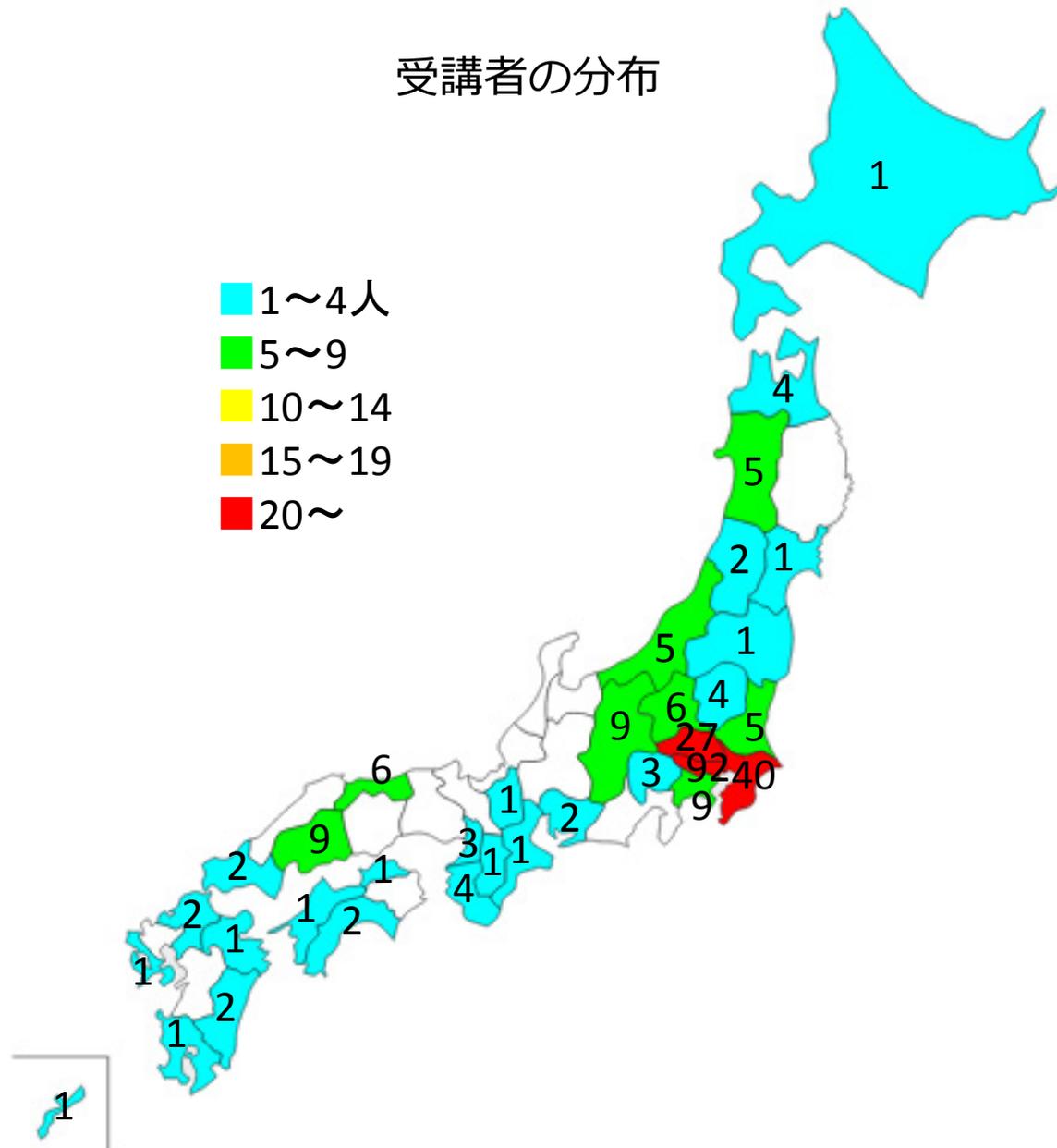
有明の丘研修(第1期)結果(暫定値)

② 事前アンケート結果(防災基礎から被災者支援まで)

・受講者事前アンケート

平成29年度第1期防災スペシャリスト養成研修（有明の丘） 受講者アンケート結果

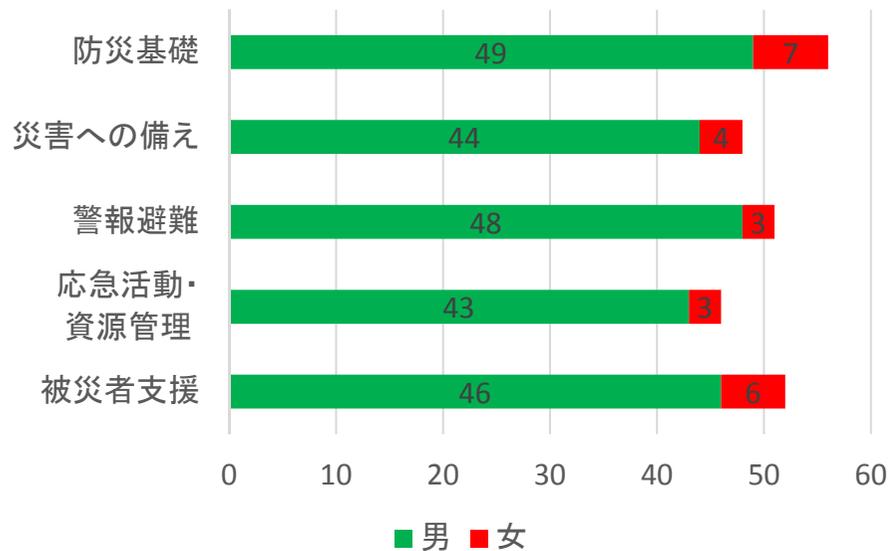
受講者の分布



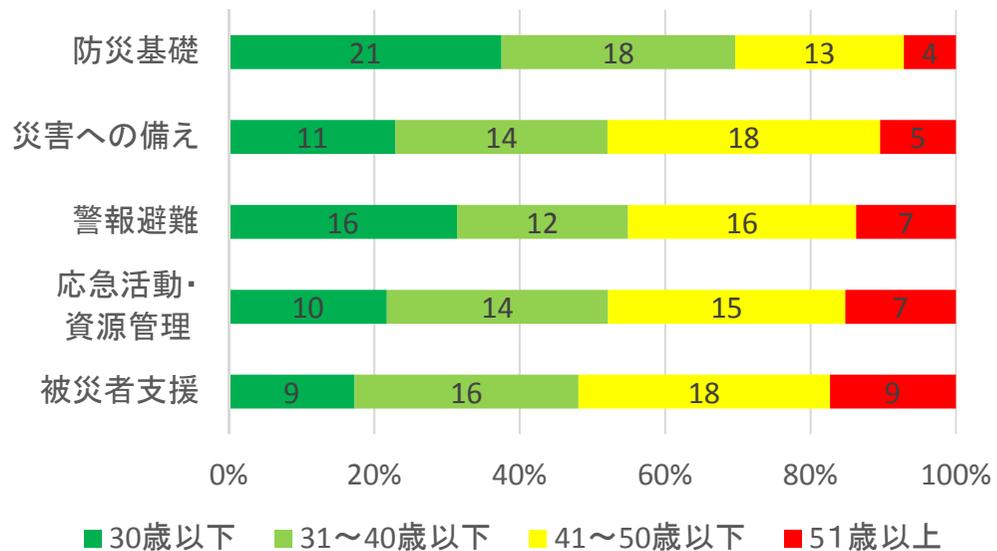
受講者の分布

| | 防災基礎 | 災害への備え | 警報避難 | 応急活動・資源管理 | 被災者支援 | | 防災基礎 | 災害への備え | 警報避難 | 応急活動・資源管理 | 被災者支援 | | 防災基礎 | 災害への備え | 警報避難 | 応急活動・資源管理 | 被災者支援 |
|------|------|--------|------|-----------|-------|------|------|--------|------|-----------|-------|------|------|--------|------|-----------|-------|
| 北海道 | | | 1 | | | 長野県 | 2 | 1 | 3 | 2 | 1 | 岡山県 | | | | | |
| 青森県 | | | 1 | | 1 | 富山県 | | | | | | 広島県 | 1 | 4 | 2 | | 2 |
| 岩手県 | | | | | | 石川県 | | | | | | 山口県 | | | 1 | 1 | |
| 宮城県 | | | 1 | | | 福井県 | | | | | | 徳島県 | | | | | |
| 秋田県 | | 1 | 2 | 1 | 1 | 岐阜県 | | | | | | 香川県 | | | | 1 | |
| 山形県 | | 1 | 1 | | | 静岡県 | | | | | | 愛媛県 | 1 | | | | |
| 福島県 | | | | | 1 | 愛知県 | | | | 2 | | 高知県 | 1 | | | 1 | |
| 茨城県 | 1 | | 4 | | | 三重県 | | | 1 | | | 福岡県 | | | | 1 | 1 |
| 栃木県 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 滋賀県 | | | | 1 | | 佐賀県 | | | | | |
| 群馬県 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 京都府 | | | | | | 長崎県 | | | 1 | | |
| 埼玉県 | 7 | 5 | 5 | 6 | 4 | 大阪府 | | 1 | | 2 | | 熊本県 | | | | | |
| 千葉県 | 10 | 10 | 6 | 6 | 8 | 兵庫県 | | | | | | 大分県 | | | | | 1 |
| 東京都 | 21 | 19 | 14 | 17 | 21 | 奈良県 | | | 1 | | | 宮崎県 | | 1 | | 1 | |
| 神奈川県 | 4 | | 1 | 1 | 3 | 和歌山県 | | 2 | 2 | | | 鹿児島県 | | | | | 1 |
| 新潟県 | 3 | | 1 | | 1 | 鳥取県 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 沖縄県 | 1 | | | | |
| 山梨県 | | | | | 3 | 島根県 | | | | | | | | | | | |

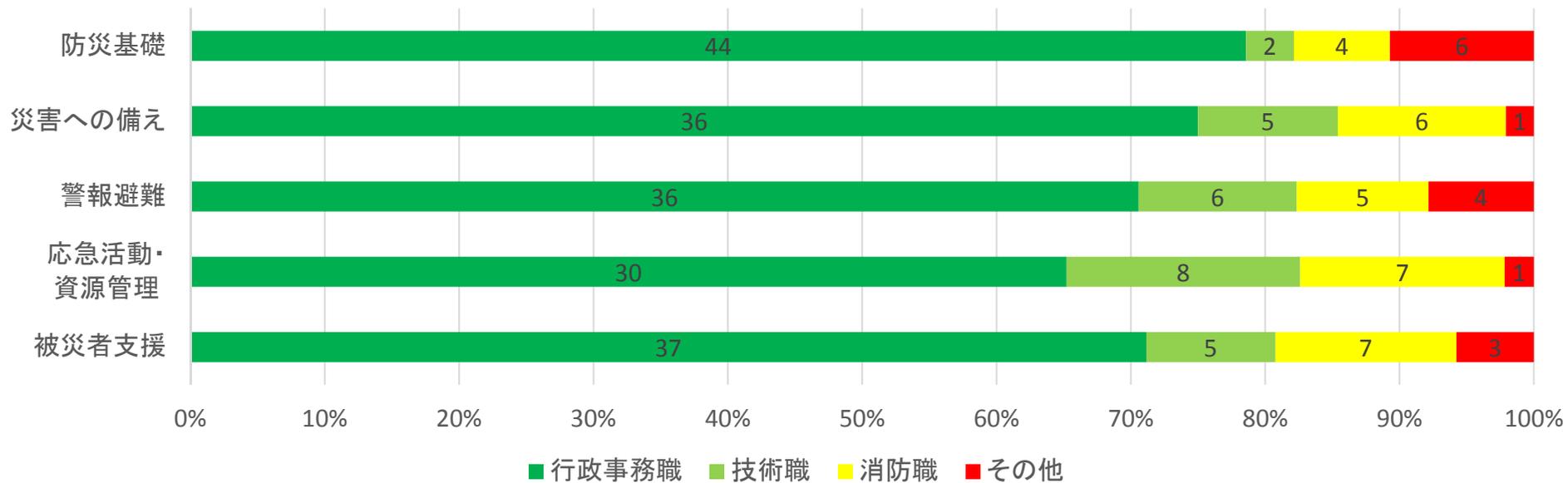
受講者数と性別



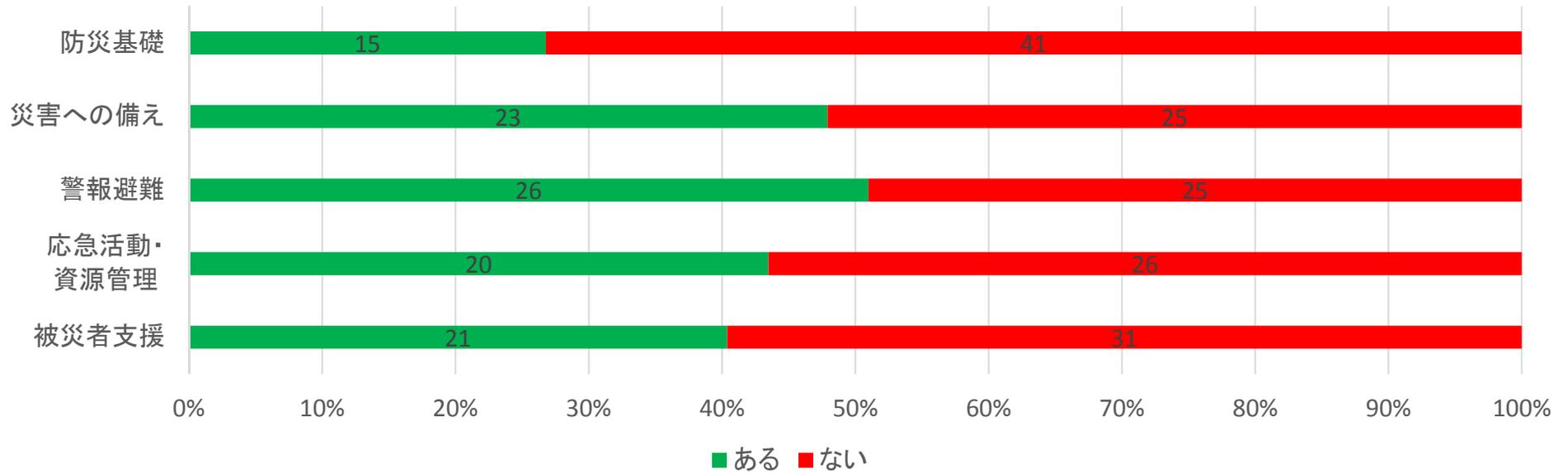
年齢



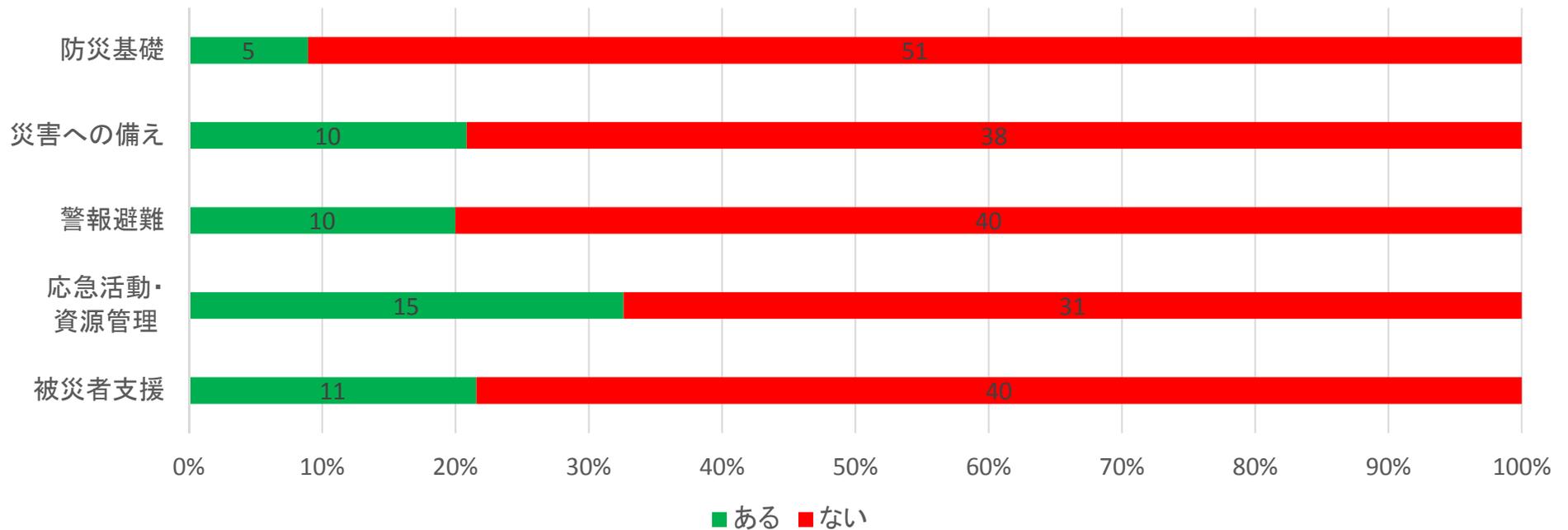
職種



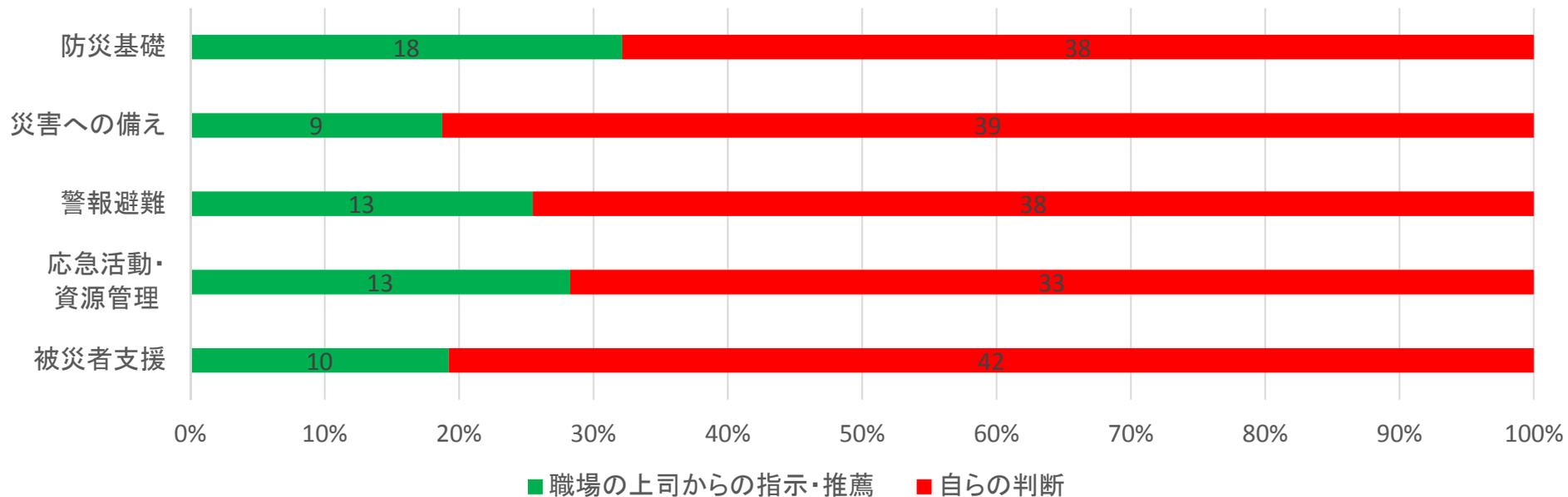
自治体（管轄）内での災害対応の業務経験（人）



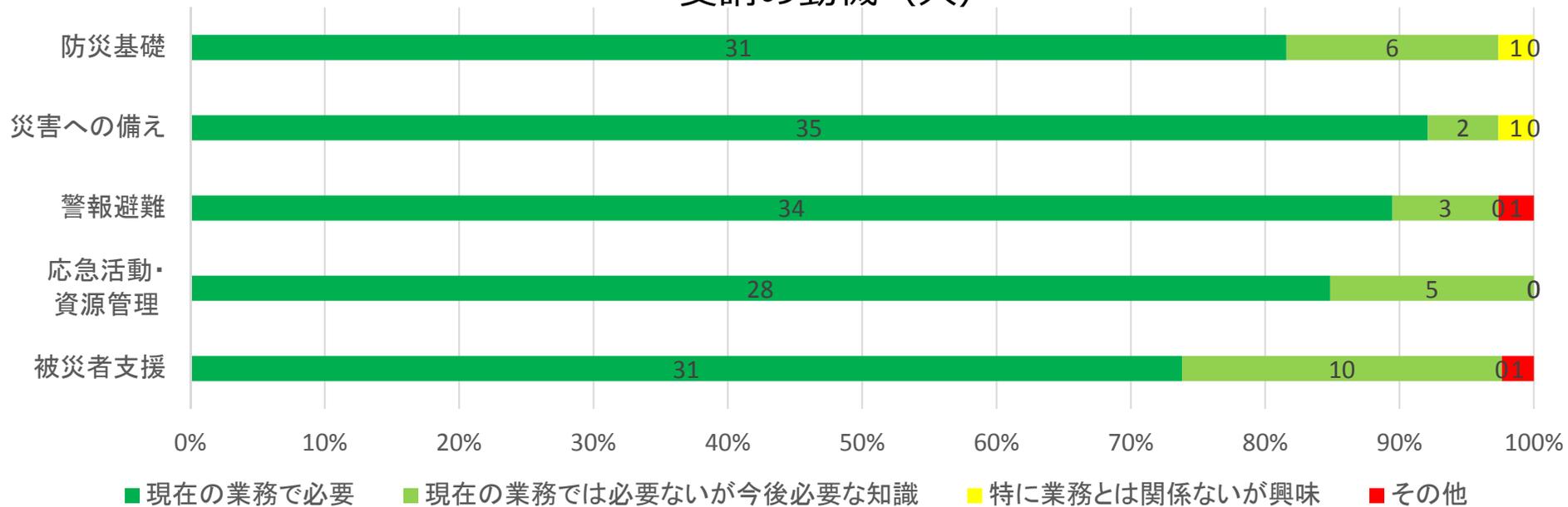
他の自治体（管轄）の災害対応への応援の経験（人）



本研修を受講しようと思ったきっかけ（人）



受講の動機（人）



受講に際して期待することや習得したい内容

【防災基礎】

- ・南海トラフ地震の対策に活かせるような講義を期待する。
- ・南海トラフでの地震発生の特徴を習得したい。
- ・近年の南海トラフ周辺の活動状況を教えてほしい。
- ・地域に防災の考え方を知ってもらい、浸透させるためのスキル。
- ・「防災行政概要／災害法体系／防災計画」について特に期待している。
- ・南海トラフ地震の対策に活かせるような講義を期待する。
- ・これまで組織の防災計画は策定していたものの、細部までの想定が不足していると感じており、より実効性高いものへと改善するための手法や今後行うべき対策を基礎から習得したいと考えます。
- ・防災に関する基礎知識、災害対策基本法等災害関連法の内容
- ・災害時の具体的な対応事例などを踏まえていただくとありがたいです。
- ・災害対応全般の知識を習得したい
- ・防災に係る基礎的な知識の習得
- ・防災に関しての基礎中の基礎知識が理解しやすい講義を期待する。
- ・町の災害対応に役立てていきたいと思っています。
- ・防災対策に関する基礎的な知識や心構えの習得、災害時の住民対応等のノウハウを習得したい。
- ・防災の基礎知識全般について、浅く・広く学び、防災行政における基礎知識の穴や認識の違いを減らしていきたい。
- ・基本を学び、業務に反映させたい。
- ・防災に関する業務には初めて携わるため、災害対応などの基礎について広く学びたいと思います。
- ・基礎コースなので、素人や専門職でない人間にもわかりやすくお願いいたします。
- ・防災に関する具体的な知識・能力を吸収したいと考えています。
- ・一般災害の基礎知識
- ・防災時における対応の概要・基礎を学ぶことにより現場対応や今後の後方支援活動に活かしていきたい。
- ・災害対応時の自治体間連携において、注意すべき点等についても学びたい。
- ・過去事例における成功例や失敗例も内容に盛り込んでいただきたい。
- ・各自治体の災害対応に関する有効な取り組み等があれば例示してもらいたい。
- ・どのような箇所、どのような状況になれば危険であるのか、その判断も含めて習得したい。
- ・この4月に危機管理部門へ異動し、4か月が過ぎようとしていますが、日々の仕事に追われて、肝心の防災に対する知識が希薄と なってしまっています。折角の機会ですので、ご指導いただければと思います。
- ・年度内に防災スペシャリスト養成研修の全コースを受講予定のため、まず防災の基礎を学びたいと思います。
- ・基礎的な災害に関する法体制から、発災時に取るべき行動まで幅広く学びたい。
- ・防災に関し、多くのことを学びたいと思います。

受講に際して期待することや習得したい内容

【災害への備え】

- ・実際に活用できる計画作り。
- ・平常時の防災対策について詳しく学びたいです。
- ・災害に対して事前に備える力。
- ・平時の災害の備えを学び、防災意識をどのように向上させるか学びたい。
- ・災害（防災）に対する知識、経験が乏しい中でBCP策定を担当することとなったため、必要となる知識、情報を得たい。
- ・行政の保健師として、災害時の保健・衛生に関する対応を学ぶことと、地域住民への啓発のポイントなどを学びたい。
- ・特色ある住民への普及啓発方法を学びたい。
- ・現在、通信会社から内閣府に出向しておりますので、企業におけるBCMについて、詳しく習得したいと思っています。
- ・平時からの災害に対する備えのあり方について
- ・有事の際の備えについて
- ・他の自治体における地域防災計画修正の取組や考え方について情報交換ができることを期待しています。
- ・地域防災計画の見直しを担当しているため、見直しを行ううえで必要となる知識の習得をしたい。
- ・これまで組織の防災計画は策定していたものの、細部までの想定が不足していると感じており、より実効性高いものへと改善するための手法や今後行うべき対策を基礎から習得したいと考えます。
- ・大きな被害をもたらした東日本大震災から6年が経過し、昨今、市民の地震に対する自助や共助の意識についても薄れつつあるのではないかと考えられる。今回の研修を通して、改めて、自助・共助・公助による減災対策の基本的な考え方等を学び、本市における減災対策の拡充等に寄与したいと考えています。
- ・自主防災組織等について学びたい。
- ・「地域の自主的な防災活動」において、自主防災組織の結成の促進について、ヒントとなるような事例があれば知りたい。
- ・理論と実践との間の齟齬を知りたい。
- ・平時の防災対策として各機関が取り組むべき事項について学びたい。
- ・危機管理課に異動したばかりなので、防災対策の基礎を学びたいです。
- ・今年度より防災担当部局に異動し、防災に関する知識を体系的に習得したいと考えております。
- ・H31年度に当県では防災研修センターを開設し、市町村職員のみならず、県民や事業者に対し、防災研修や実践的訓練を行う予定である。今回の研修から、県民・事業者との連携などについて、参考にできるものを取り込んでいきたい。
- ・当組合は、構成7市町村を管轄しているため、災害時の対応が統一されておらず、連携・協力体制も確立されておられません。各市町村ごとには、防災計画がありますが、広域的災害への対応は問題が蓄積しております。今回の研修では、全てのコースを習得し、今まで養ってきた知識と経験を併せ、広域的な災害での対応方法について学びたいと思います。
- ・従来自衛隊員が対象であった研修に消防職員が参加でき大変喜んでおります。消防も地域住民を災害から守るという重厚な使命を抱いております。今回の研修では、将来発生が懸念されている地震や毎年のように発生している自然災害などにいかに対応するか学びたいと思います。また、消防職員が経験と知識を生かし地域の危機管理監となれるように望みます。

受講に際して期待することや習得したい内容

【警報避難】

- ・ 勧告等を適切に判断するための判断力の習得。
- ・ 避難勧告等の発令の判断等について。
- ・ 避難勧告等の判断・伝達について。
- ・ 避難所の開設及び避難誘導の仕方など。
- ・ 避難勧告等を判断するタイミングと伝達手段。
- ・ 避難勧告等の判断。
- ・ 避難勧告等の判断（県としての役割）。
- ・ 避難勧告・避難指示を出すに当たっての判断基準。
- ・ 住民主導の避難行動また安否確認から避難所開設までの適切な情報提供について。
- ・ 市町村の発令する避難勧告等のタイミングについて、県としてはどのように助言するべきか等、避難に関する県としての市町村支援等を学びたい。
- ・ 災害時、どのタイミングで何の情報を見て何をすべきかを具体的に学びたい。
- ・ 避難勧告等の基準の策定方法。（新たに必要となってきたその他河川を中心に）
- ・ 警報発令時における適切な避難情報の発令のタイミング。また要援護者情報をもとに要援護者の逃げ遅れ0を目指すための方法や各種事例。
- ・ 外部研修は初めてなので、基礎をしっかりと身につけたい。風水害災害対応。
- ・ 被災自治体の体験談を期待しています。
- ・ 今年度、院内総合防災訓練時に都立病院で初の水害設定で訓練を実施するので再度、確認のため受講いたします。
- ・ 外部研修は初めてなので、基礎をしっかりと身につけたい。風水害災害対応。
- ・ タイムラインの作成方法。
- ・ タイムラインの策定。
- ・ 風水害におけるマニュアルやタイムラインの作成の仕方及び作成時における注意事項。
- ・ 実業務に直結するため、現状の知識をより深めたい、事例で説明していただいた方が分かりやすくイメージしやすい。
- ・ 土砂災害における警報と避難
- ・ 災害時における住民の避難体制の整備を担当しており、各種災害における警報内容とそれに対する避難、避難場所や避難経路の選定などについて事例を含めて学びたい。
- ・ 避難所の開設及び避難誘導の仕方など。
- ・ 今年度より防災担当部局に異動し、防災に関する知識を体系的に習得したいと考えております。
- ・ 今後の実務に役立つ内容とその根拠を習得したいと考えています。
- ・ 全国的に必要とされる知識であり、統一された共通認識を知りたい。

受講に際して期待することや習得したい内容

【応急活動・資源管理】

- ・宇田川先生の最新の研究内容（熊本地震における事例や国の動向）について聴講できることを期待しています。
- ・初動対応や関係機関との連携（調整）の際に混乱することが多いように思うので、特にその点についての理解を深めたい。
- ・被災自治体の業務負担量が各段に増加する応急活動時において、円滑な業務を行えるように、国、県、市町村の業務内容を学び、把握しておきたい。
- ・内閣府にて発災初動の対応部門にいるため、発災直後に何をすべきなのかを体系的に習得したいと考えております。
- ・被災した場合の自治体間の相互協力方法について学びたいです。
- ・防災資機材の管理や備蓄食糧について、情報や知識の習得をしたい。
- ・被災時における物資の調達方法。
- ・物資倉庫と被災地間における円滑な物資の輸配送の整備。
- ・食料及び物資の効率的な輸送体制の構築。
- ・災害対応全般の知識を習得したい。
- ・災害時に迅速に応急活動を行うための知識。
- ・災害時の受援に関する法令・計画、全国的な動向を知り、具体的な計画や行動マニュアルの作成、訓練の企画などに必要なポイントを学びたい。
- ・危機管理・災害に関する部署が初めてであり、資源管理に関して重要なこと、優先事項などわかりやすく解説いただくとありがたいです。
- ・大規模な災害が発生した際、被災地には非常に多くの支援物資が輸送されてくるが、本市においては支援物資の受入れ体制が十分に整備されていない状況である。過去の災害対応の経験や、民間のノウハウを学び、今後の災害対応に活かしていきたい。
- ・これまで組織の防災計画は策定していたものの、細部までの想定が不足していると感じており、より実効性高いものへと改善するための手法や今後行うべき対策を基礎から習得したいと考えます。
- ・当組合は、構成7市町村を管轄しているため、災害時の対応が統一されておらず、連携・協力体制も確立されておりません。各市町村ごとには、防災計画がありますが、広域的災害への対応は問題が蓄積しております。今回の研修では、全てのコースを習得し、今まで養ってきた知識と経験を併せ、広域的な災害での対応方法について学びたいと思います。
- ・受援計画に関するノウハウ。
- ・受援計画に関する事項。
- ・実効性のある受援計画を策定するために勉強したい。
- ・広域受援計画を担当しており、様々な応援受援体制を習得したい。
- ・本県で今後作成予定である震前マニュアルの作成にあたって、被災後の人員、物資の流れをあらかじめ知っておくことで、震前対策の一助としたい。
- ・災害対策本部会議の進行及び会議資料の作成等の習得：①会議資料の作成や記者会見シュミレーション。②断片的な情報から対応方針の決定にいたる演習の進め方。

受講に際して期待することや習得したい内容

【被災者支援】

- ・被災者の多種多様なニーズに対して、どのように優先順位をつけて対応していくか、そのツボ・コツ、外してはいけない考え方について学びたい。
- ・発災数日後以降における、避難所から仮設住宅等への円滑な移行のための避難者支援に必要な業務全般。
- ・避難所運営における行政と地域の役割。
- ・平常時に準備しておく避難所運営に関する事項。
- ・避難所の運営の実態について学びたいです。
- ・学校施設が避難所として指定されている。学校と行政がどのように協力していけばよいか学びたい。
- ・福祉避難所の開設訓練等の実施等、平時における福祉避難所となる施設との連携の事例などを学びたい。
- ・避難所運営について学びたい。
- ・罹災証明発行にかかる手順や留意事項。
- ・罹災証明の発行、生活再建支援金の給付等の業務について知識を習得したい。
- ・災害対応全般の知識を習得したい。
- ・災害対応に役立つ理論や仕組みを学びたい。
- ・防災に全く関わらずに、防災担当になってしまったので、初歩の初歩から学びたいです。
- ・当組合は、構成7市町村を管轄しているため、災害時の対応が統一されておらず、連携・協力体制も確立されておりません。各市町村ごとには、防災計画がありますが、広域的災害への対応は問題が蓄積しております。今回の研修では、全てのコースを習得し、今まで養ってきた知識と経験を併せ、広域的な災害での対応方法について学びたいと思います。
- ・長崎県の業務で、県民主体の避難訓練にオブザーバーとして参加する機会があることから、実用的な知識を習得したい。
- ・行政の立場として、留意すべき事項を習得したい。
- ・被災者支援へ部下を出動させることがあったが、実際には参加していない。そのため、どのようなことを留意して部下を出動させるか生かすことができるか、また、実際に被災者支援に出動した場合の支援方法について具体的に学びたい。
- ・現在の区役所での業務が、防災及び地域住民の避難全般にかかわる業務であるので、被災者支援についての具体的な手法等を学びたい。
- ・被災者支援に関する実践力を身に着けたい。
- ・被災者への支援業務・支援システムのことなど。
- ・災害発生時の避難所対応の実際や被災者支援を担当する部署の実務を学びたいと思っております。
- ・災害対応というと、どうしても発災当初の初動対応に目が行きがちだが、初動対応もその次のステップである被災者支援を見据えて初めて実効性のあるものになると考える。初動対応に引き続く被災者支援への円滑な接続について習得したい。
- ・通信会社から内閣府に出向しておりますので、通信会社でできる被災者支援について考える機会にしたいと考えています。
- ・全国的に必要とされる知識であり、統一された共通認識を知りたい。災害エスノグラフィー演習や各種演習の手法を学びたいです。